

ふれんど通信

第22号

発行 平成27年6月16日 児童養護施設ふれんど
〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 Tel.048-560-5866

「施設長のことば」

施設長 川田光好

4月1日から、ふれんどの施設長に就任いたしました、川田光好・カヲ ミヨシと申します。永年、教育畑を歩んだものですので、多少の戸惑いを感じながら仕事をしています。

「おはよう よく来たね」「さようなら また明日」だったものが、「いってらっしゃい」「おかえり」となりました。休日は子どもたちがいますので、平日より手がかかります。そんな今までと真逆な生活リズムが、まだ身についていません。

4月当初の職員会議で申し上げたことです。早朝のラジオ番組から引用して二つの言葉を掲げました。

「心に愛がなければ どんなに美しい言葉も 相手の胸にひびかない」

川田が仕事をする上でずっと自分に言い聞かせている言葉です。私が人なら相手も人です。相手を受け入れる心、相手を大事に思う心がなければ、直ぐに本性は見抜かれてしまいます。相手に伝わらないし受け入れてもらえません。

「暗いと不平を言うより 進んで 明かりをつけましょう」

不平不満を言うだけでは、問題は解決しません。今、自分にできることを進んでやる方が、少しでも良い方へ進みます。前向きな姿勢こそ明るい未来が開けます。私はそう信じています。

また、私は趣味として、写真撮影を楽しんでいます。休みのときは、カメラを担いであちらこちらに出かけます。いろいろなものに興味があり、基本的には美しいもの、なんでも撮ります。近頃は、野鳥にはまっていて、白鳥・かわせみ・カケス・オオタカ・ハヤブサ・オスプレイ（みさご）・トラフズク（みみずく）などと出会っています。オーバーな言い方ですが、忍耐と偶然の出会い、運・不運のはざままで、しのぎを削っています。

それらの鳥たちから、本能的な愛情を教えられます。巣作りから巣立ちまでを追いかけてシャッターを押していると、人間は本能に沿った子育てを思い起こす時なのでは・・・と言いたくなることがあります。

私は、あの子たちの保護者であります。

「大人は信じられない」という淋しい言葉

副施設長 大武昌博

「ふれんど」も今年で創立9年目となります。初めに入所してきた子どもたちの多くが中高生という思春期を迎える歳になっています。また、最近、児童相談所からの入所依頼される子どもたちの多くが、年齢の高い子どもたちです。そのため「ふれんど」の在籍児童の約半数が中学生以上の年齢の子どもたちです。

そんな中、中高生の諸問題が職員の悩みとなっています。不登校、職員への暴言・反抗、幼児等小さい子どもへの威圧的な言動、自傷行為、閉じこもり、非行のような反社会的行動等、おそらく他の児童養護施設でも抱えている悩みだと思いますが、最近顕著になってきています。

職員もただ手をこまねているわけでは無く、子どもと遅くまで話をしたり、職員間で事例検討会を行い対応策を検討したり、学校の先生方にも来園していただき子どもたちへ声を掛けていただいたり、関係機関とカンファレンスを開き、保護者の方々の協力も得ながら対応しています。しかし、一朝一夕に解決する問題は少なく、問題が長期化し、高校の中途退学や警察にお世話になる事例も出てきています。私が以前勤めていた施設では、問題が起きた時こそ、子どもと正面から関われるチャンスであると教えられてきました。今もその考えは変わりませんが、児童養護施設では、子どもがそっぽを向いてしまうと、職員の言葉は入りません。入らないどころか、「大人は信じられない」「どうせ職員は仕事だからやっているんだ」「私（俺）のことなんか誰も分かってくれない」等などの言葉しか返ってきません。

ただ、子どもの成育歴などから察するに、「大人を信じられない」という言葉は、真実であり、重たい意味を持っていると感じずにはいられません。親御さんには親御さんの事情もあったでしょうが、子どもたちにとって、身近である家庭や学校や地域で辛い思いをして、ここ児童養護施設にたどり着いたと思われまます。

私たちはそんな子どもたちにどう関われば、「信じてもらえる大人」となることができるのでしょうか。子ども一人ひとりそれぞれの背景や課題があるので、これという答えを導くことは困難ですが、私が長く児童に関わる中で大事にしていることは、①裏切られても裏切られても子どもの傍らに居続けてやること。②子どもの発する言動や行動には何か意味があるはずなので、聞き続け、見続けること。③できるだけ子どもと同じ目線に立ち続けること。そして、④施設の職員のみだけでは問題解決できないので、子どもたちの味方（保護者・先生・児童相談所の職員・その他関係機関の方々）をできるだけ多く見付けることです。

私たち児童養護施設の職員は日々頑張っています。それは子どもたちの将来に少しでも明るい陽射しが注ぐようにとの思いからだと思っています。どうか多くの方々に、私たちの思いに共感していただき、一緒に子どもたちを支えてほしいと思います。そして、いつか子どもたちが「信じてもいい大人がいる」と感じてもらえればと思います。



☆ぼく・わたしの夢☆



わたしのゆめは、
 ・おにいさん
 ・はりしかさん
 ・スーパーのレジ
 のふとんの
 レストランの
 ウェイトレス



世界一周

NN

私の夢は、モデルです。
 ロリータ風に、何でも着
 こなせるモデルになりたい
 です。
 そのために、雑誌を続いで、
 セソスの勉強をしています。

将来の夢 T、K

私の夢はお菓子作り専門のお店を建てる事です。
 私はお菓子作りが趣味でお菓子作りをしている時が一番幸せだし楽しいから、この夢を定めました。
 一番行きたい国はフランスです。フランスで修行をしてお菓子作りを教えられて、全国の人達に食べてもらって「美味しい」と言ってもらえるようなお菓子を作りたいです。そして、自分に似合うお店を建てる事です。

中3 Y-I



社会に出る。

中2 Y-M

わたしの将来の夢は保育士
 です。理由は、ちっちゃい子
 が好きだからです。そのた
 めにがんばっています。そのた
 めにちっちゃい子に優しくま
 めとちっちゃい子に優しくま
 げることです。よい遊びであ

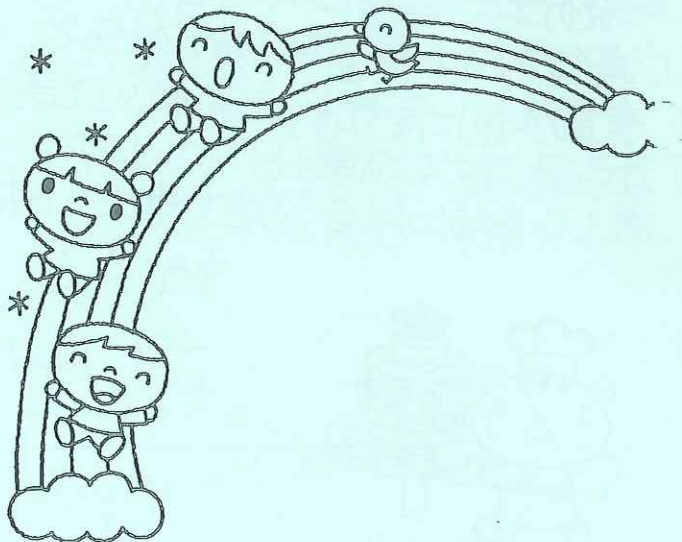
HK

しょう来のゆめは、サッカー
 選手です。理由は、サッカー
 が好きだからです。
 サッカー選手になるために、
 がんばることは、サッカーの
 トレーニングをたくさん
 することです。

五年 NT



K-N



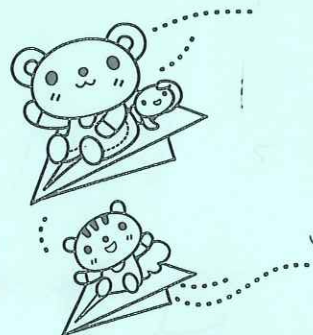


新任職員紹介

これからよろしくおねがいします
 みなさん、はじめまして こんにちは
 4月^{しかづ}からふれんどの職員^{しふくいん}になりました
 畑^{はた} 佑^{ゆう} 允^{ゆん} という者^{もの}です。ふれんどに^き来た
 ばかりで、わか^こらない事^{こと}もたくさんありますが
 早く^{はや}ふれんどの生活^{せいかつ}に慣^なれるために頑^{がん}張^{ばう}りたいです。
 ご迷惑^{めいわく}をおかけすると思^{おも}いますが、よろしくおねがいします。



新副主任紹介

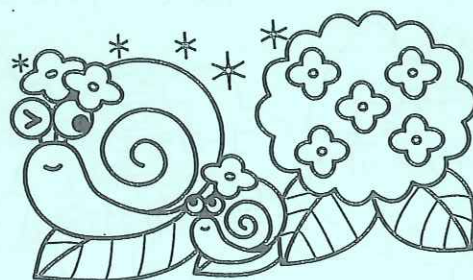


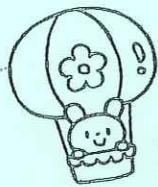
今年度より副主任が1名増え、6名になりました。そこで、意気込みを聞いてみました。

4月より 副主任を やらせて
 いただいております。

「やる時はやる」が信条です。
 時間の許す限り、子ども達と
 ゆったり和やかに過ごしたいと
 思っております。

どうぞ よろしくお願^{ねが}いいたし
 ます。 長島 邦子





「施設内ペアレント・トレーニング実施報告」

昨年度、心理士2名で施設内ペアレント・トレーニングを職員向けに全8回実施しました。ペアレント・トレーニングとは、アメリカで開発されたプログラムで、子どもの気持ちや性格を修正するのではなく、子どもの行動に注目し、親が子どもの持つ困難さを理解し、親と子どもがよりよいコミュニケーションで家庭生活が送れるようになることを目的としたものです。具体的に、子どもが好ましい行動をしたら、肯定的な注目（褒める、認める）を与え続ける事によって、子どもの好ましい行動を増やし、好ましくない行動には否定的な注目（叱る、ため息をつく）をしないことで不適切な行動を減らしていきます。その為の褒め方のコツ、具体的な指示の出し方などを学びました。プログラムが進むに従い、子どもの行動に対して参加者同士の意見交換が出てきました。プログラム終了後には、「(日々の支援に)心に余裕が出来、全部完璧でなくても良い。」「指導法を学べた。」などの感想がありました。褒め方のコツとして、子どもが好ましい行動に少しでも(だいたい25%ぐらい)移れたら褒めます。褒められた=認められた気持ちが沢山積み重なると、自信がついてきます。

大人も同じです。少しでも良いところがあったら声を掛け、褒め合いましょう。褒められた方はもちろん、褒めた方もその日一日気持ちよく過せるかもしれませんよ。

(鳴村)



平成27年度 昼間保育



元気な男の子2人、そして可愛い女の子3人の計5人で今年度の昼間保育がスタートしました。

3月まで一緒だったCちゃんは皆様のお力により、楽しそうに幼稚園に通うようになりました。有難うございました。僕達も「Cちゃんに続け!」と今年も毎日元気一杯頑張ります。

~~~~~ぼく・わたしの夢... (大きくなったら)~~~~~

仮面ライダー  
ドライブの「赤」  
Rくん 4才  
o/o

ゴゴゴプリ  
キュア  
「海のプリンセス」  
Mちゃん 4才

プリキュア  
「ピンク」  
Sちゃん 4才  
o/o

ふれんじや  
の「青」  
Kくん 3才

「考え中です」  
Rちゃん 3才  
↓

## あすなろの新年度

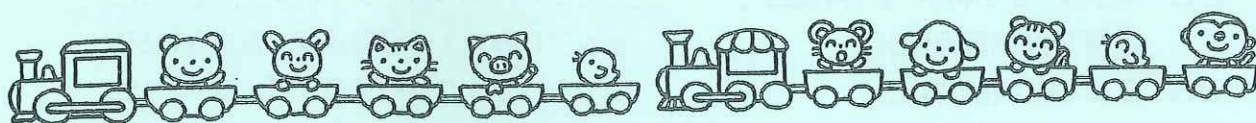
穏やかに過ごした春休みも終わり、新年度に突入しました。中学生になったAちゃんと高校生になったMちゃんの入学式には雪が降り、一生忘れられない1日になったと思います。

小学生のAちゃんは3年生になり、今まで怖いと誰かと行動をしていたのが、いつの間にか1人でも行動出来るようになりました。Kちゃんは6年生になり、最高学年としてのプレッシャーを感じていたようですが、沢山のことにチャレンジをして頑張っています。

中学生のAちゃんは新1年生になり、テニス部に入部し日々部活動に励んでいます。Jちゃんは3年生になり、大きな成長を見せてくれました。不安と期待を胸に膨らませながら受験生として頑張っています。

高校生のMちゃんは新1年生になり、新しい環境で不安が多い中毎日遠い学校へ通っています。Yちゃんは2年生なり、アルバイトも始めました。頼られることの嬉しさと責任を感じながら頑張っています。

子ども達は、毎日の生活の中で様々な想いをもちながら大人へと成長をしています。その想いを一緒に感じていきながら、職員も成長していきたいと思っています。



しらかば3年目を迎えようとして

2013年の8月より地域小規模児童養護施設として始まったしらかばも、今年の8月より3年目を迎えようとしています。開設当初は職員3人とふれんどより高校生1人、中学生1人、小学生2人の計4人の子ども達で始まりましたが、開設にあたってもう1人の子どもをしらかばに迎え入れることが決まっており、8月の半ばから中学生をもう1人加えた5人の子ども達が実際のスタートメンバーでした。1年目の内にさらに1人小学生を迎え、また、最年長であった高校生を送る事となりました。また、2年目には地域小規模施設しらかばから、ファミリーホームしらかばとなり、職員の入れ替えもあり、1人の小学生も進級し、新たに中学生となり、10月には新しい小学生も迎え入れ、中学生3人、小学生3人の計6人のホームとして1年間過ごしてきました。そして今年、最年長となった中学生も無事学校を卒業して新たに高校生となり、日々を過ごしていく中で先輩らしさを年下の子ども達に示しています。この3年間の中で子ども達は心身ともに成長を見せ、また、日々しらかばや学校での生活を頑張っています。同時に、3年間という時間の中で、しらかばに落ち着き慣れてきた事によってさまざまな子ども達の訴えや気持ちが行動によって現れるようになりました。それに我々職員も日夜ぶつかりながら、時には喧嘩をし、時には話し合いながら真っ直ぐに子ども達と日々の生活を共に過ごしています。しらかばも開設3年目を迎えようとしている今、子ども達は大きく大変な問題を抱えています。我々職員は少しでも子ども達に寄り添い、日々の生活を笑って過ごせるように、また、しらかばでの生活が良かったと思わせるように、そして、4年目に繋げられるように努力していきたいと思っています。

久保木

## 白誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施  
※随時、職員研修を実施

## 4月

5日：東京ドーム野球観戦  
8日：入学式・始業式  
17日：離任式  
24日：新二小 PTA 総会  
26日：F棟 GW 残留児外出  
28日：川俣小・南中 PTA 総会  
29日：E棟 GW 残留児外出

## 5月

2日：中学校・手小林小 PTA 総会  
G棟 GW 残留児外出  
3日：C棟 GW 残留児外出  
5日：B棟・しらかば GW 残留児外出  
6日：A棟 GW 残留児外出  
10日：新二小 除草作業  
13日：幼稚園遠足  
15日：新二小 3・4年社会科見学  
16日：浦和レッズ試合観戦  
20日：川俣小 3年社会科見学  
22日：川俣小 4年社会科見学  
23日：南中 体育祭  
24日：新二小 資源回収  
西武ライオンズ試合観戦  
27日：川俣小 1・2年遠足  
28日：新二小 校内硬筆競書会

## 6月

4～6日：南中 3年修学旅行  
4日：小学校 陸上記録会  
10日：南中 開校記念日  
17～18日：南中 到達度テスト  
24～25日：幼児一泊旅行

## 7月

13日：中学生 県大壮行会  
17日：終業式  
26日：大宮サッカー観戦

いつも温かいご支援ありがとうございます  
～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン・グリーンシ  
ョップしみず・くぼ接骨院・有限会社ダス  
カジャパン クアウテモック・フードバン  
ク北関東・(株)日本ワークシステム・さいた  
ま市児童相談所・臼倉文明・岡戸富美子・  
岩上治・斉藤悦也・佐藤協子・石原ミサヲ・  
田尾和子・小島弘美・坪井君子

(敬称略・順不同)

## 〈編集後記〉

これから子ども達が楽しみにしている夏休  
みが始まります。たくさんの夏の思い出を作  
って欲しいです。

今年の夏も暑いようなので、体調を崩さな  
いように楽しんでもらいたいです。

担当：田中・桜井

